

平和とよりよき生活のために

広島

の
せいきょう

第30号 2010年7月31日
広島県生活協同組合連合会発行
〒730-0802
広島市中区本川町二丁目6-11
第7ウエノヤビル5F
TEL 082-532-1300
FAX 082-232-8100
E-mail:kenren.h@proof.ocn.ne.jp
URL:http://hiroshima.kenren-coop.jp

2010年度 県連通常総会を開催しました

通常総

生活協同組合連合会



主催者挨拶(富田巖会長理事)

6月24日鯉城会館に於いて2010年度広島県生協連通常総会を開催し、議案すべてに承認をいただきました。世界経済が低迷する中、国内でも雇用環境の悪化や格差社会の課題が拡大し、わたしたちのくらしは極めて厳しい現実と直面しています。いまこそ協同組合の原点に立ち返り広範な人々の競争の力により、「平和で安心して暮らせる地域社会の実現」をめざして、県内生協の共同連帯をいっそう促進し組合員と役職員が手を携えて課題に取り組むことを決意して総会を終了しました。

【総会決議】1.私たちは、組合員参加と県内連帯を強め、組合員の思いや願いに応える生協活動を推進します。

2.私たちは、協同組合の原点に立ち返り、協同の再生と民主的運営を徹底します。

3.私たちは、平和、食の安全、福祉・医療、防災、環境、消費者政策など、くらしにかかわる諸課題に積極的に取り組みます。

4.私たちは、地域でのつながりとネットワークを大切に、安心して暮らせる地域社会作りに貢献します。

【退任役員】

役職	名前	所属生協	辞任年月日
常務理事	高井 章平	広島県労働者共済生活協同組合	2009年 7月31日
常務理事	東久保浩喜	広島中央保健生活協同組合	2009年11月30日
理事	堀井 信介	グリーンコープ生活協同組合ひろしま	2010年 6月24日
監事	金井 保	生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合	2010年 6月24日
監事	榎 敬公	広島県住宅生活協同組合	2010年 6月24日

【新任役員】

役職	名前	所属生協	所属生協役職
理事	馬場 英彰	広島県労働者共済生活協同組合	専務理事
理事	盛谷 博文	広島中央保健生活協同組合	専務理事
理事	北島 修	グリーンコープ生活協同組合ひろしま	専務理事
監事	小泉 信司	生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合	専務理事

ご来賓

- 城納一昭 様(広島県副知事)
- 岸房康行 様(JA広島中央会専務理事)
- 宮地稔 様(広島県労働者福祉協議会会長)
- 羽倉幸子様(広島県消費者団体連絡協議会副会長)
- 山崎若水様
(日本生活協同組合連合会中四国地連事務局)



講演される
津田常務

第1回経営セミナーを開催しました

- ◆テーマ：「おおさかパルコープの到達点と今後の課題」
- ◆講師：生活協同組合おおさかパルコープ 常務理事 津田 泰秀さん
- ◆参加：会員生協役職員 58名

総会後の経営セミナーでは、おおさかパルコープ常務理事 津田泰秀さんにご講演いただきました。冒頭、本年の総代会で紹介された産地からのビデオレターの上映や、おおさかパルコープの歩みについて説明がありました。91年に3つの生協が合併し、その直後の競争の価値観を部分的に導入し、「業績」「合理化」を重視した運営を行った結果、生協らしさが薄れてきたと組合員から批判され、総代会議案が数年否決されるなど混乱が続いたこと、加えて職員の大規模退職、モラル問題が発生する状態が続き、さらに96年には業務中の死亡事故も発生するという事態になったことが報告されました。

そこで職員集団が一つにまとまるために組織風土の改革に取り組み、96～98年に理念と考え方、「現場主導型運営」「組合員第一主義」を確立、さらにコープこうべの財務に学んで共同購入の事業割戻しを中断して剰余金を内部留保に充てて、財務構造の強化を行ったこと、共同購入や店舗の改革を行い、店舗については業態として成立させ将来の柱となる事業の転換へ見通しがついたこと、また財務については、投資を行いながらも無借金経営の財務基盤の確立されたことが報告されました。

2010年度の課題として、基幹の共同購入事業が利用人数、世帯利用高の低迷で9年ぶりに前年割れたことから、あらためて「買うために」組合員さんが出資してつくった組織という購買生協の原点に戻って、日常の運営改善と事業の再構築をすすめると報告されました。

このほか、店舗や支所での具体的な取り組みについても紹介されました。

NPT再検討会議・要請行動報告

5年毎のNPT(核拡散防止条約)再検討会議の開催(5/3~5/28 アメリカ・ニューヨーク国連本部)にあたり、日本生協連では、日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)と協同して代表団を結成し、被爆の実相を広げる取り組みの展開、核兵器廃絶への道筋をつけるための国連代表部などへの要請行動などを行なった。県内生協からもこれらの活動に12名を送り出した。

2010年のNPT再検討会議の成果(一部)

- ・核軍縮・不拡散など64項目の行動計画で合意
- ・「大半の加盟国は核兵器ゼロの具体的な期日が必要だと考えている」と明記
- ・前文の中に「核兵器禁止条約への交渉の検討」が盛り込まれた

旅程は実質5日間という短期間ではあったが、ロシア政府、ブラジル政府、日本政府、マレーシア政府などへの要請行動やユニセフ本部を訪問した。5月4日には平和市長会議を主催する秋葉広島市長・長崎田上市長が、NPT再検討会議リブラン・カバクチュラン議長に対し、平和を願う世界中の市民の声に耳を傾けるよう要請し、その証としてCANT署名(都市を攻撃目標にするなプロジェクト署名)102万余筆(うち74万余筆は全国の生協で集めた署名)を手渡す場面を見守った。NGOが主催する関連行事(集会・デモなど)へも参加した。国連本部では、原爆展を開催。証言活動やパネル展示を行ない来場者の質疑応答も盛んにおこなわれた。被爆者は街へも証言に出向いた(14グループに分かれて活動展開)。ニューヨーク市内の学校等を会場に「被爆者証言」を開催。参加者の多くは、被爆者から直接証言を聞くことで、原爆の恐ろしさや「自分達の苦しみを他の誰にも味あわせたくない」という強い意思(優しさ)を感じ、正当化された原爆投下が誤りであるということに気づかされたようである。

今回の私の最大の収穫は、国内外において市民やNGOの活動が確実に広がっていること、その地道で粘り強い活動は国際社会を動かすエネルギーと成り得るということを改めて確信したことである。

今後も核兵器廃絶運動の原点である「被爆の実相」と「核兵器の違法性」を活動の基点に据え、多様な団体と連携し、運動の輪を広げていきたい。

(岡村信秀)



秋葉広島市長からCANT署名を受け取る
カバクチュランNPT再検討会議議長



2万人規模の行進



国連原爆展

会 員 紹 介



広島県学校生活協同組合

〒732-0052 広島市東区光町2丁目8-32 エコード広島2階 ☎ 082-264-3311

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- 代表者名 理事長 研本正明
- 組合員数 19,521人
- 事業高 908,885千円
- 出資金 438,438千円
- 設立登記年月 1948年12月28日
- 活動エリア 広島県内の小・中学校、共同調理場、幼稚園、保育所、教育委員会及び教育団体の職域
- 役員数 (常勤理事)2人、(非常勤理事)19人、(非常勤監事)4人
- 職員数 (正規)8人、(嘱託)2人、(定時)4人

6月25日(金)広島県学校生協第57回通常総代会が開催されました。2009年度の当期剰余金は3,614万円となりましたが、総供給高は9億888万円と前年比△2億1,146万円(81.1%)と大変厳しい状況です。その要因には教職員給与の引下げによる購買意欲の減少や職場の多忙化による供給活動の低迷などがあります。一方商品企画のマンネリ化も指摘されています。組合員のくらしを守るために安全安心を基本として、より組合員さんの声を大切にした生協活動に取り組んでいきます。



また、近年若年層の生協加入率が減少しています。生協活動の意義を理解してもらうための取り組みとともに他県学生協との連帯やコンピュータ基幹システムの更新を行なって、事業展開の強化を図り、より魅力的な生協活動を推進していくことが確認されました。総代会で提案された4つの議案は全て賛成多数で承認されました。



広島県高等学校生活協同組合

〒730-0047 広島市中区平野町8-15 カレントコスモ ☎ 082-244-2311

組合員数、事業高、出資金は
2010年3月31日現在

- 代表者名 理事長 守本秀樹
- 組合員数 6,311人
- 事業高 483,502千円
- 出資金 196,037千円
- 設立登記年月 1957年1月
- 活動エリア 広島県内の高校、特別支援学校の職域
- 役員数 (常勤理事)1人、(非常勤理事)31人、(非常勤監事)5人
- 職員数 5人(正規換算数)
- HPアドレス <http://www.koukouseikyo.or.jp/>

2009年度は事業剰余金を計上することが出来たとはいえ、景気回復の歩みは遅く、それに加えて学校、教職員の多忙さが購買意欲や会議・展示会への参加意欲の減衰を招き、経営の厳しさを深刻なものにしています。また多くの退職者があり、新規採用者の加入もありますが組合員数の減少、これに歯止めをかけることが高校生協にとって最も大きな課題としてあります。



「人間らしい豊かなくらしの創造をめざして協同の輪を大きくひろげよう」の基本スローガンに忠実に加入促進の取り組みと利用・活用の働きかけをしていきたいと考えています。広島の高校生協として平和創造の取り組みへの参加とともに供給高の一部を日本ユニセフ協会に寄附するなどの社会貢献活動もすすめています。職員数は少数ですが、そのよさ・利点を生かして、組合員の安全と安心を追求したサービスを展開したいと考えています。



広島大学消費生活協同組合

〒739-0046 東広島市鏡山1丁目4-5 広島大学会館内 ☎ 082-424-2525

組合員数、出資金、事業高は
2010年2月末日現在

- 代表者名 理事長 田中秀樹
- 組合員数 21,989人
- 事業高 3,259,979千円
- 出資金 287,119千円
- 設立登記年月 1972年2月
- 活動エリア 広島大学の職域
- 役員数 (常勤理事)4人、(非常勤理事)26人、(非常勤監事)6人
- 職員数 (正規)31人、(定時)172人
- HPアドレス <http://www.hucoop.jp/>

2010年度活動方針の主な構成は以下の通りです。

1. 組合員の生活に潤いと楽しさを
 - (1) 組織部(OZ)の活動、(2) 教職員・院生組織委員会の活動、(3) 生協だより編集委員会の活動、(4) 健康な食生活を目指す活動、(5) 助け合いと安心・安全な生活を目指す活動、(6) 暮らしと環境を考える活動
2. 組合員の生活から組織・事業の運営を
 - (1) 組合員の声を聴く活動、(2) 組合員とともに作る活動、(3) 重点事業



パソコン総合サポート事業

広大生協が2009年度から取り組んでいる「パソコン総合サポート事業」は新入生を対象として、1年間で17回の講義を中心とした事業です。今年は約300名の受講生が集まりました。講義で教えるのも先輩学生であるサポーターです。昨年は教わる側だった受講生からもサポーターとなった学生もおり、30名が一丸となって受講生のパソコン活用力を高めるためのサポート活動を日々行なっています。サポーターとして経験できることも多く、学び合うための「小さな協同」が広島大学というキャンパスにおいて実現しています。そのほか、「合格者サポーター」が活躍する就職支援のための「学内公務員試験対策講座」など、「学びと成長」を軸とした事業を育てています。



広島修道大学生生活協同組合

〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1丁目1-1 ☎ 082-848-1097

組合員数、出資金、事業高は
2010年2月末日現在

- 代表者名 理事長 針持和郎
- 組合員数 6,802人
- 事業高 774,973千円
- 出資金 67,592千円
- 設立登記年月 1972年11月
- 活動エリア 広島修道大学内
- 役員数 (常勤理事)1人、(非常勤理事)4人
- 職員数 (正規)4人、(定時)26人
- HPアドレス <http://ha3.seikyuo.ne.jp/home/shudo-univcoop/>

学校の福利厚生事業の担い手として、学生・教職員・組合員に良い品をより安く、より便利に提供するとともに、教育・研究の場にふさわしい様々な事業を行っています。購買・書籍・旅行サービス。カフェテリアを中心とした生協店舗は、組合員の憩いの場であり、勉学研究を支える場となっています。また、「もしもの時はみんなの力で」をモットーに、学生が安心して生活できるよう、共済事業にも取り組んでいます。



新入生交流会の様子



広島中央保健生活協同組合

〒733-0023 広島市西区都町42-7 ☎ 082-292-3179

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- 代表者名 理事長 吉富啓一郎
- 組合員数 35,611人
- 事業高 4,873,040千円
- 出資金 938,359千円
- 設立登記年月 1955年9月
- 活動エリア 広島市内を中心に県内全域
- 役員数 (常勤理事)9人、(非常勤理事)17人、(非常勤監事)4人
- 職員数 (正規)384人、(定時)312人
- HPアドレス <http://www.hch.coop/>

当生協は、まちづくりをすすめる中で運動と事業を通して1955年に設立しました。組合員が健康で長生きができ、安心して住み続けられるまちづくりをめざして、保健大学やくらしと福祉の学校、宅配給食など多彩な取り組みを進めています。今後も健康・医療・くらしなどの問題を持ち寄り、医療の専門家と連携して問題解決のために運動を進め、医療生協の「患者の権利章典」「医療生協の介護」に基づいた事業活動をすすめていきます。

【2010年度方針の概要】

〈方針の基調〉

2010年度方針は組合員との対話で得た保健生協に対する期待や要求、提言をいかし、「地域に出会い、ふれあい、支えあいのネットワークづくり」を実現するため、組合員を増やし、安定的な経営基盤をつくり上げることを基調とします。

〈方針の重点〉

1. たくさんの方を呼び、医療生協の健康観にもとづく健康づくりを広げます
2. 保健生協の特質を活かして事業を発展させ、強く大きな組織づくりをすすめます
3. 組合員の知恵と力を集めて、第5次長期計画づくりをすすめます
4. 人権の尊重と社会保障の充実、健康で平和な社会の実現をめざして行動し、日本医療福祉生活協同組合連合会に加盟します



NPT代表派遣壮行会



広島医療生活協同組合

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目16-6 ☎ 082-879-8124

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- 代表者名 理事長 尾野展昭
- 組合員数 45,883人
- 事業高 4,815,140千円
- 出資金 1,061,905千円
- 設立登記年月 1967年5月24日
- 活動エリア 広島市を中心に県内全域
- 役員数 (常勤理事)8人、(非常勤理事)13人、(非常勤監事)5人
- 職員数 (正規)390人、(定時)139人
- HPアドレス <http://www.hiroshimairyo.or.jp/>

1966年10月、300人の組合員、30万円の出資金で創立総会を開催して以来、「無差別平等の医療を」を合言葉に、住民の手からとく離れがちな医療をしっかりと住民のものにして、憲法にも示されている健康な生活を実現するために、事業と運動をすすめてきました。現在、29の支部が、それぞれの地域で医療生協の顔になって健康づくりや、明るいまちづくりをすすめています。

事業活動では、医療事業においては「患者の権利章典」を日常活動の指針とし、199床の広島共立病院を中心に4つの内科診療所と1つの歯科診療所を運営し、介護事業では「医療生協の介護」を日常活動の指針とし、訪問看護、訪問介護、ショートステイ、デイケア・デイサービスの各事業をすすめています。

現在、2012年着工を目標にセンター病院の広島共立病院の新築移転運動をすすめています。

2012年に新病院着工を！





福山医療生活協同組合

〒720-0082 福山市木之庄町3丁目6-10 ☎ 084-973-2280

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- | | | | |
|--------|-----------|----------|---|
| ■ 代表者名 | 理事長 服部融憲 | ■ 設立登記年月 | 1980年1月 |
| ■ 組合員数 | 11,592人 | ■ 活動エリア | 県東部一円 |
| ■ 事業高 | 596,330千円 | ■ 役員数 | (常勤理事)5人、(非常勤理事)9人、(非常勤監事)3人 |
| ■ 出資金 | 354,226千円 | ■ 職員数 | (常勤)54人、(非常勤)37人、(登録)ヘルパー 24人 |
| | | ■ HPアドレス | http://www.fico-op.jp/ |

2010年度の総代会の決定は次のとおりです。

私たちは経営改善の基本計画に基づき2年目の運動に取り組みました。支部に関わる予算も削減しましたが、支部活動はより一層活発になっています。9月に行われたほけえ集会は支部運営委員と職員がお互いの活動を理解する上で大成功でした。その後の医療部会のいのちを守る大運動に呼応して「命を守るシール」を手配り世帯に7,000枚配布しました。組合員からは、「医療生協や診療所がこんなことまでされるのですか」と驚きと期待の声が寄せられました。1月からの大腸癌検診月間では各支部より推進委員が選出され2,000件の目標達成の命を守る大運動がすすめられました。職員も医療生協人とは何かを学び、医療・介護活動の原点を再確認しました。

経営でも組合員と職員は頑張りました。その結果、総代会目標を達成することができたことは協同の力の表れです。組合員も経営に参加するということが確認された1年でした。2010年は福山医療生協30周年にふさわしい飛躍をつくりまします。



支部運営委員・職員交流集会



日立造船因島生活協同組合

〒722-2324 広島県尾道市因島田熊町4508-1 ☎ 0845-22-2560

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- | | | | |
|--------|-------------|----------|---|
| ■ 代表者名 | 理事長 岡野龍広 | ■ 設立登記年月 | 1949年11月 |
| ■ 組合員数 | 12,475人 | ■ 活動エリア | 尾道市因島・瀬戸田町・愛媛県越智郡上島町(弓削・生名・岩城・佐島) |
| ■ 事業高 | 3,088,051千円 | ■ 役員数 | (常勤理事)6人、(非常勤理事)9人、(非常勤監事)3人 |
| ■ 出資金 | 363,903千円 | ■ 職員数 | (正規)40人、(定時)84人 |
| | | ■ HPアドレス | http://www.innoshima-seikyuu.com/ |

日立因島生協は、今年4月に食品店舗2店を統合し新店舗「CO-OPフレニール」として開店しました。店舗事業(食品店舗6店、衣料店舗(FC契約)1店、100円ショップ(委託)共同購入事業(1支所)葬祭事業(仏壇仏具2店ギフトショップ含む、外食(2店))。職域事業(4店)で展開しています。

22年度基本方針は

- 〈1〉経営改革を進め、適切な経常剰余金の確保をします。
 - (1)経費削減の推進 (2)効率的な労働力の確保と人材育成
 - 〈2〉業務構造改革を進め、組合員に支持される事業を確立します。
 - (1)店舗事業の確立 (2)無店舗事業の柱として個記事業の拡大 (3)葬祭事業の信頼性の向上とメモリアル会員の拡大 (4)子会社の解散及び清算
 - 〈3〉組合員活動の活性化と参加への促進
 - (1)組合員参加の見直し (2)組合員活動の推進。
- 以上を取り組みます。



竹原生活協同組合

〒725-0026 竹原市中央一丁目9-11 ☎ 0846-22-2636

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- | | | | |
|--------|-----------|----------|---|
| ■ 代表者名 | 理事長 武田孝治 | ■ 設立登記年月 | 1964年5月 |
| ■ 組合員数 | 10,716人 | ■ 活動エリア | 竹原市・三原市・呉市・東広島市・広島市等9市6町 |
| ■ 事業高 | 855,761千円 | ■ 役員数 | (常勤理事)8人、(非常勤理事)6人、(非常勤監事)4人 |
| ■ 出資金 | 380,626千円 | ■ 職員数 | (正規)32人、(定時)33人 |
| | | ■ HPアドレス | http://www16.ocn.ne.jp/~tcoop/ |

1964年5月に、三井金属鉱業(株)竹原製煉所の職域生協として設立され、店舗・宅配・燃料・共済の4つを柱に事業を展開しています。竹原市に2店舗営業し、約20年前より週2回・配達料無料の宅配を行い、1万人強の地域生協になりました。

2010年5月29日(土)に、第47回通常総代会を開催し、議案すべてが賛成多数で可決決定されました。2010年度は引き続き厳しい経営環境の中、組合員の生活に安心・安全な商品を提供するため、生協のもつ人的・物的経営資源をより効率的に活用し、経営改善に努めます。具体的には、竹原生協の主要事業の4本柱を中心に、組合員へのサービス向上と「組合員と職員が共につくる思いやり、助け合いの生協」を目指します。





生活協同組合ひろしま

〒739-0495 広島県廿日市市大野原1丁目2-10 ☎ 0829-50-0360

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- | | | | |
|--------|--------------|----------|---|
| ■ 代表者名 | 理事長 林辰也 | ■ 設立登記年月 | 1971年5月 |
| ■ 組合員数 | 373,475名 | ■ 活動エリア | 県内全域 |
| ■ 事業高 | 42,581,654千円 | ■ 役員数 | (常勤理事)5名、(非常勤理事)13名、(常勤監事)1名、(非常勤監事)5名 |
| ■ 出資金 | 12,668,309千円 | ■ 職員数 | (正規)663名、(定時)1,709名、(福祉専門職員・ヘルパー)622名 |
| | | ■ HPアドレス | http://www.hiroshima.coop/ |

第26回通常総代会を6月15日に開催し、2010～2012年度中期計画、農業生産法人の設立などについて決定しました。

2008年秋に発生した世界同時不況による景気低迷にたいして、組合員への低価格商品の供給が不十分だったことなどが、供給の落ち込みに影響しました。低価格商品の企画・供給については、2010年度～2012年度の中期計画で重点課題として取り組みます。

2010年度は、方針として「安心してらせることをめざして、組合員が求める商品やサービスを提供します」を掲げ、組合員に一層満足していただける事業と活動を展開します。具体的には、コープ西風新都の開店(7月)、農業生産法人設立(7月)に取り組みます。また、店舗事業の改善と改革を重点的に実施します。前年度に引き続き、生協経営も組合員のくらしも厳しいと予測される中で、少しでも組合員のお役にたてる生協になるよう、様々な側面から取り組みをおこないます。



生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合(コープCSネット)

〒739-0496 広島県廿日市市大野原一丁目2-10 ☎ 0829-50-0633

役員数、職員数は2010年6月30日、組合員数、供給高、出資金は2010年3月31日現在

- | | | | |
|-----------|----------------------|----------|--|
| ■ 代表者名 | 理事長 三橋幸夫 | ■ 設立登記年月 | 2005年10月 |
| ■ 組合員数 | 1,564,056人(9生協合計) | ■ 会員生協 | 9生協(鳥取県生協、生協しまね、おかやまコープ、生協ひろしま、コープやまぐち、とくしま生協、コープかがわ、コープえひめ、こうち生協) |
| ■ 供給高 | 1,850億7,400万円(9生協合計) | ■ 役員数 | (常勤理事)2人、(非常勤理事)18人、(非常勤監事)4人 |
| ■ 出資金 | 549億6,800万円(9生協合計) | ■ 職員数 | (正規職員)98人、(定時職員)2人、(嘱託職員)13人、(派遣職員)15人 |
| ■ 事業連合出資金 | 10億6,600万円(事業連合) | ■ HPアドレス | http://www.csnet.coop/ |

総会で承認された2010年度事業計画の基調は次のとおりです。

コープCSネット 2010年度事業運営基本方針(7つの柱)

- ①商品の企画・開発から物流・インターネット事業まで、あらゆる側面からMDの見直しを行い、会員生協の供給高・利益高の予算達成に貢献し、コープCSネットの各事業黒字化を実現します。
- ②厳しい環境の中で継続して組合員に貢献すべく、中国四国9地区会員生協で業態を問わず事業連帯のあり方を論議し、将来の姿を目指して計画的に様々な取り組みを進めます。
- ③コープCSネット課題と会員生協課題を共有化し、コミュニケーション強化をはかる中で、MDから運営面まで全体課題を達成させるべく、スピードをあげて会員生協と一緒に取り組みを行います。
- ④餃子中毒事件以来取組まれている「食の安全確保の取り組み」について再度論議し、事業連合組織として、会員生協と一緒に信頼回復・商品の安全・安心の確保に努めます。
- ⑤食の問題や環境問題についても、コープCSネットとしては可能な限り会員生協と一緒に取り組みを進めます。
- ⑥内部運営については、組織ラインマネジメントを強化し、人材の計画的な配置・育成強化を図りながら、予算達成を実現します。(会員生協予算・コープCSネット予算)
- ⑦社会的責任経営(CSR)と内部統制・ガバナンス(企業統治)を強化し、企業としての社会的責任を果たす運営を行います。

なお、本年度総会で、前常務理事金井保が退任いたしました。



広島県生活協同組合連合会

〒730-0802 広島市中区本川町二丁目6-11 ☎ 082-532-1300

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- | | | | |
|----------|----------------------|----------|---|
| ■ 代表者名 | 会長理事 富田 巖 | ■ 会員生協内訳 | 購買生協(地域・職域)6、医療生協3、大学生協2、労済生協1、住宅生協1、事業連合1 |
| ■ 組合員数 | 978,940人(14生協合計) | ■ 役員数 | (常勤理事)1人、(非常勤理事)17人、(非常勤監事)2人 |
| ■ 事業高 | 66,571,566千円(12生協合計) | ■ HPアドレス | http://hiroshima.kenren-coop.jp/ |
| ■ 出資金 | 20,015,565千円(13生協合計) | | |
| ■ 設立登記年月 | 1967年9月 | | |



グリーンコープ生活協同組合ひろしま

〒731-0103 広島市安佐南区緑井1丁目28-47 ☎ 082-831-1503

組合員数、出資金、事業高は
2010年3月31日現在

- 代表者名 理事長 林和子
- 組合員数 20,447人
- 事業高 3,406,483千円
- 出資金 602,271千円
- 設立登記年月 1993年6月
- 活動エリア 県内全域(一部配達していない地域あり)
- 役員数 (常勤理事)3人、(非常勤理事)12人 (非常勤監事)2人
- 職員数 (職員)66人、(定時職員)77人
- HPアドレス <http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/>

去る6月10日に第十八期通常総代会が終了しました。今年度は「組合員一人ひとりが主役です。みんなでつくるグリーンコープ」を基本方針に、地域を豊かにする、地域に根ざした活動・事業を進めます。より多くの組合員の声を反映するために、県内にある4支部(ひろしま西、ひろしま中央、東広島、福山)それぞれに支部理事会を立ち上げて活動しています。グリーンコープの生産者・メーカーを招いての交流・学習会、子育て応援の取り組みとしての「子ども料理教室」「子育てサークルの支援」、組合員による商品開発などをすすめています。さらに、地域福祉の取り組みの具体的な展開として、デイサービスセンターの開設を、今年秋を目途に計画しています。今後も、安心・安全な生命を育む食べもの「助け合い」の気持が通った地域福祉の取り組みをすすめています。(写真は、組合員による商品開発「こしひかり純米酒「のみんさいや」」の原料米の田植えの風景です)



広島県労働者共済生活協同組合

〒732-8505 広島市東区曙4丁目1-28 ☎ 0120-39-6031

組合員数、出資金、事業高は
2010年5月末現在

- 代表者名 高松俊二
- 組合員数 401,839人
- 事業高 104,729,203円
- 出資金 2,588,906,800円
- 設立登記年月 1959年1月
- 活動エリア 全県
- 役員数 (常勤理事)1人、(非常勤理事)26人、(非常勤監事)3人
- 職員数 (正規)34人、(定時)32人
- HPアドレス <http://www.zenrosai.coop/>

2010年7月30日(金)にホテルグランヴィア広島にて第52回広島労済生協通常総代会および第34回全労済広島県本部通常総代会が開催され、代議員128名の参加がありました。

事業推進活動についての報告、2009年度総括を踏まえ、以下の議案内容を審議し、全ての議案について賛成多数で承認をいただきました。

第1号議案	2009年度事業報告および決算報告承認の件	賛成多数で承認
第2号議案	2009年度剰余金処分(案)承認の件	賛成多数で承認
第3号議案	2010年度事業計画および予算設定の件	賛成多数で承認
第4号議案	2010年度役員報酬額設定および役員退任慰労金支給承認の件	賛成多数で承認
第5号議案	振替増資承認の件	賛成多数で承認
第6号議案	理事会の議決事項とする他の団体への加入又は脱退の範囲の設定に関する件	賛成多数で承認
第7号議案	全労済総会代議員選出の件	理事会に一任で承認



全労済の理念

【理 念】 みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり

【信 条】

「組合員の全労済」

私たちは、組合員のくらしを何よりも大切にし、組合員の参加をひろげ、組合員とともに、歩み続けます。

「正直な全労済」

私たちは、正直さを大切にし、組合員や社会からの信頼に応え、社会の発展のために、行動し続けます。

「努力の全労済」

私たちは、たすけあいの心を大切にし、全労済にかかわるすべての人の満足に向け、努力し続けます。

広島県生協連のあゆみ

「第2高揚期と新たな連帯の胎動」 会長理事 富田 巖

戦後経済社会の混乱期を経て、1950年代後半に入ると再び生協の高揚期を迎えた。県内でも1955年には2つ目の医療生協となる福山医療生協(広島中央保健生協)が設立されたのをはじめ、56年には職域生協として日亜製鋼広住宅生協(日新住宅生協)が設立している。57年には職域生協として広島県高等学校生協が生まれている。58年には県内で最初の地域勤労者型生協として広島勤労者生協(広島生協)と大竹生協(生協広島コープ)が相次いで設立され、職域生協としては東洋パルプ生協が生まれた。59年には県内最初の共済事業を営む広島県火災共済生協が設立している。こうした状況の中で新設の生協を含めて、新しい県内生協の連帯活動を模索する動きが生まれてきた。1960年5月には有志組合(日立造船因島生協、呉造船生協、広島勤労者生協、広島県学校生協、日新住宅生協)が集い、当面は現存する県協議会組織の再構築を図っていく方針を確認した。これを受けて1960年9月、県内で活動する18生協が結集して県協議会の再建総会を開催し、年度計画を含む5項目の基本方針を決定した。また、新役員として会長に後藤栄太郎(日立造船因島生協理事長)事務局長に田中信夫(広島勤労者生協常務理事)が就任し、新しく事務局を広島勤労者生協(兼務職員)に置いた。

(つづく)

※前号の訂正(4行目後段、1955年代⇒1950年代)

会員生協しポーターからの報告



福山医療生協

保健・予防活動を重視して30年

福山医療生活協同組合は今年30周年を迎えました。1980年に創立し、1982年に最初の事業として城北診療所を建設しました。その診療所も3年前に新築移転いたしましたし、社会福祉法人も作り、高齢者施設の建設も行ってきました。7人でスタートした職員も関連施設も含めれば200人を超え県東部で大きく発展してきました。

日本の医療は病気になってから病院に行くのが一般的ですが、医療生協は早期発見・早期治療のための保健・予防活動を重視しています。その活動も2本立てです。日頃の班会などでの健康チェックと年に1回の健康診断です。健康チェックで異常があれば、すぐに病院を紹介します。今、一番力を入れているのが組合員でも気軽にお勧めできる大腸癌検診です。今年も1月～3月で1500件の大腸癌検診を行い、6名の方の大腸癌をみつけました。まさに人助け、感謝される大運動です。今年の6月の総代会に合わせて30周年記念誌を発行しましたが、写真の表紙は鞆の在住画家が、記念誌に合わせて描いてくれた絵です。



生活協同組合ひろしま

Frespo西風新都に新店舗

7月1日(木)、11店目となるコープ西風新都を安佐南区にオープンしました。環境に配慮し、LEDや人感センサー照明を採用しています。また、生協ひろしまとして初となるセルフレジを取り入れました。

この店舗は、生協ひろしま初のテナント出店で、安佐南区伴南の団地「セントラルシティーCOCORO」のショッピングセンター「Frespo西風新都」内にあります。このショッピングセンターには、飲食店やドラッグストアなど、全部で14のお店が出店。近隣の方はもちろん、遠方の方も買い物を楽しんでいただけるエリアとなりました。

ぜひ一度、足をお運びください。



第39回 広島県生協大会のご案内

〈テーマ〉安心できる地域コミュニティの再生と生協の役割
 〈講師〉浜岡 政好 氏(佛教大学社会学部 公共政策学科教授・副学長)
 〈日時〉2010年10月20日(水) 13:00～16:00 〈会場〉メルパルクHIROSHIMA 6F 平成の間1・2

お知らせ